



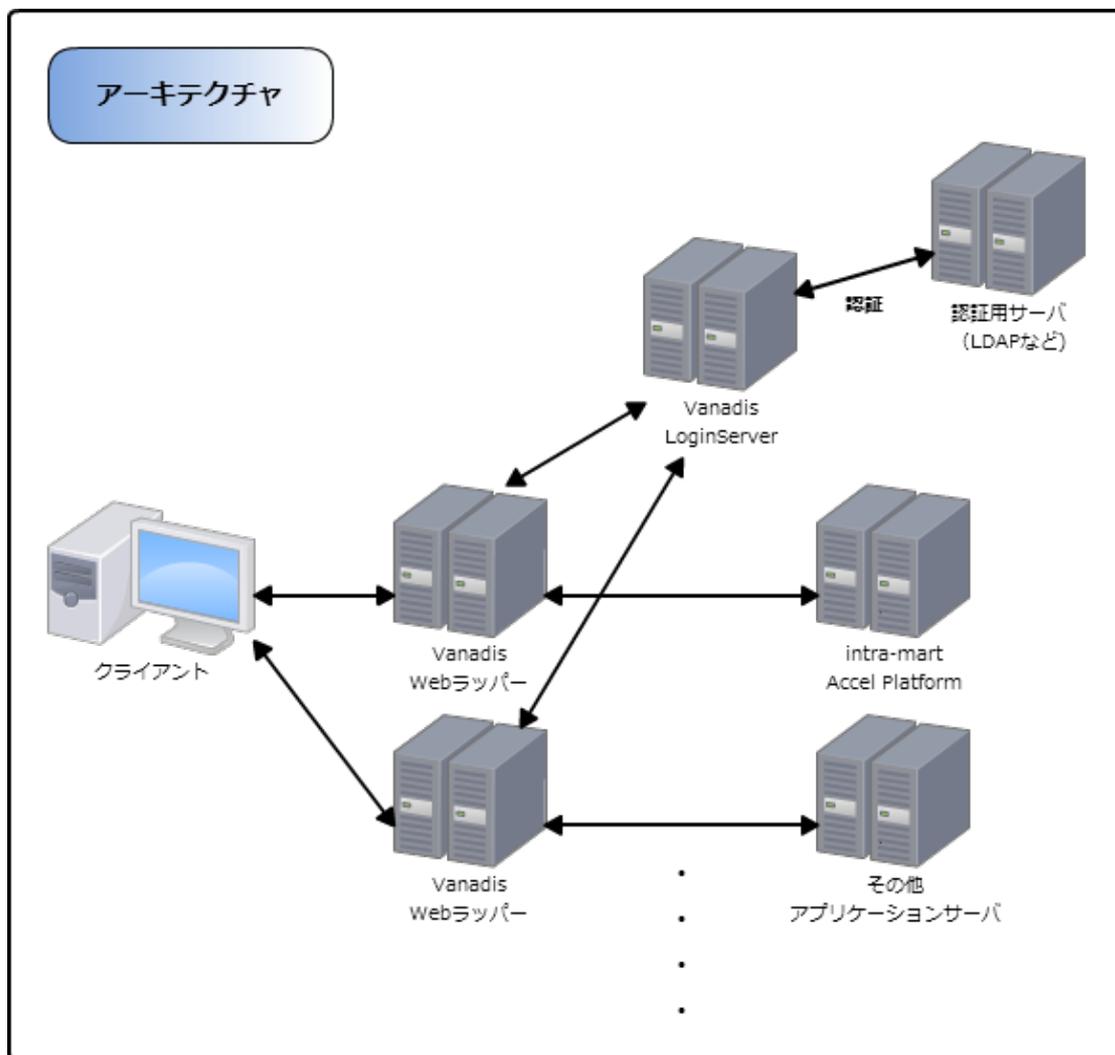
# 目次 機能一覧

- 改訂情報
- はじめに
- 機能一覧
- システム要件
- 検証済み環境
- 制限事項
- 著作権および特記事項
- 保証規程

IM-SecureSignOn for Accel Platform は intra-mart Accel Platform において VANADIS SecureJoin SSO を用いた、シングルサインオンを実現する機能を提供します。

以下に本製品の機能一覧を列挙します。

各機能の仕様や設定方法に関しては、各マニュアルまたはセットアップガイド等を参照してください。



機能	機能概要
VANADIS SecureJoin SSO 連携	VANADIS SecureJoin SSO 経由でアクセスされた場合、intra-mart Accel Platform において VANADIS SecureJoin SSO で認証されたユーザで自動ログインし、アクセス可能とする機能を提供します。
VANADIS SecureJoin SSO 認証連携	VANADIS SecureJoin SSO におけるログインサーバでのアカウント認証（ログイン処理）を intra-mart Accel Platform のアカウント情報を用いて行う機能を提供します。 また、intra-mart Accel Platform のアカウント属性を VANADIS SecureJoin SSO の ACLに利用できます。

## 改訂情報

変更

年月 変更  
日 内容

2026- 初版  
04-01

機能

機能概要

---

VANADIS	intra-mart Accel Platform でログアウトした場合、VANADIS
SecureJoin SSO 側	SecureJoin SSO 側でもログアウトできる機能を提供します。
ログアウト連携	

---

## 本書の目的

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

### サーバ要件

本書では IM-SecureSignOn for Accel Platform のリリース内容について記載されています。

#### WebラッパーおよびWebラッパー管理サーバ

OS種別	ハードウェア	サーバOS
Windows 版	PC/AT 互換機	Windows Server 2016 日本語版 Windows Server 2019 日本語版 Windows Server 2022 日本語版
Linux 版	PC/AT 互換機	Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9

## 製品の利用対象

次の利用を対象としています。

#### ログインサーバ

IM-SecureSignOn for Accel Platform を利用したシングルサインオンシステムの構築

OS	Java	アプリケーションサーバ
Windows Server 2016/2019/2022	JDK/JRE 8 JDK/JRE 11 JDK/JRE 17 JDK/JRE 21	Apache Tomcat 9.0.x
Red Hat Enterprise Linux 8/9	JDK/JRE 8 JDK/JRE 11 JDK/JRE 17 JDK/JRE 21	Apache Tomcat 9.0.x

#### intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2014 Spring(Granada) 以降
- 利用する intra-mart Accel Platform のサーバ要件に準じます。

### クライアント要件

OS	ブラウザ
Windows 11	Microsoft Edge 146以上 Google Chrome 146以上

## IM-SecureSignOn for Accel Platform と VANADIS SecureJoin SSO の対応表

IM-SecureSignOn for Accel Platform アップデート名称	VANADIS SecureJoin SSO 公式バージョン
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2012 Winter(Bourbon)	VANADIS SecureJoin SSO V6.1
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2014 Spring(Granada)	VANADIS SecureJoin SSO V6.2
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2015 Summer(Karen)	VANADIS SecureJoin SSO V6.3
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2016 Spring(Maxima)	VANADIS SecureJoin SSO V6.4
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2017 Winter(Rebecca)	VANADIS SecureJoin SSO V6.5 (製品固有の公式バージョンは廃止されました)
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2019 Winter(Xanadu)	
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2020 Winter(Azalea)	
IM-SecureSignOn for Accel Platform 2026 Spring(Mimosa)	

## VANADIS SecureJoin SSO 内包製品のバージョン情報

内包製品	バージョン		
ログインサーバ	本体	5.1.0	
	SSO Applet	1.1.0	
	セキュリティプラグイン	1.0.0	
	Windows統合認証連携用認証モジュール	2.0.0	
	VIM認証 (Axis2対応) モジュール	2.1.0	
	WebAuthn認証モジュール	1.0.0	
	LAオプション	2.0.0	
	OIDCオプション	1.0.2	
	テストモード	5.1.0	
	Webラッパー	本体	5.0.0
ライブラリ		2.0.0	
管理ツール		2.0.3	
プラグイン		intra-mart用認証チケット変換プラグイン	2.0.0
		形式変換プラグイン	2.0.0
		Go言語組み込みプラグイン	1.0.0
		代行ログインモジュール	1.0.0

内包製品		バージョン
パスワード管理サーバ		2.0.3
トークン管理サーバ		1.1.0
DirectorySync		2.1.2
各種ツール	鍵ファイル作成ツール	2.1.1
	CSR作成ツール	2.0.3
	SSL簡易証明書作成ツール	2.0.3

- 以下、弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせです。

弊社では以下の環境をサポートしますが、intra-mart製品以外（OS、JDK、DB、Mailサーバ等）に起因する問題が発生した場合は保証致しかねます。

Webラッパー	ログインサーバ	intra-mart
Webラッパー本体 + 形式変換プラグイン	ログインサーバ本体 Apache Tomcat 9.0.112	intra-mart Accel Platform 2026 Spring(Mimosa)  Resin 4.0.67
Windows Server 2022	Oracle JDK/JRE 1.8.0_471  Windows Server 2022	Oracle JDK/JRE 1.8.0_471  Windows Server 2022
Webラッパー本体 + 形式変換プラグイン	ログインサーバ本体 Apache Tomcat 9.0.112	intra-mart Accel Platform 2026 Spring(Mimosa)  Resin 4.0.67
Windows Server 2022	OpenJDK 21.0.9 (Red Hat製)  Windows Server 2022	OpenJDK 21.0.9 (Red Hat製)  Windows Server 2022
Webラッパー本体	ログインサーバ本体	intra-mart Accel Platform 2026
Red Hat Enterprise Linux 9.5	Apache Tomcat 9.0.112	Spring(Mimosa)  Resin 4.0.67
	OpenJDK 21.0.10 (Red Hat製)  Red Hat Enterprise Linux 9.6	OpenJDK 21.0.6 (Red Hat製)  Red Hat Enterprise Linux 9.5

## 共通

---

- IM-SecureSignOn for Accel Platform で認証されたアカウントで intra-mart Accel Platform の機能を利用する場合は、intra-mart Accel Platform に同じアカウントが存在する必要があります。
- IM-SecureSignOn for Accel Platform で認証する際に解決するテナントは1つのみです。
  - 1つのWebラッパー、および、ログインサーバでバーチャルテナントによる複数テナントの認証を行うことはできません。  
バーチャルテナントによる複数テナントで、認証を行う場合は、テナント毎にWebラッパー、および、ログインサーバを構築してください。
- IM-SecureSignOn for Accel Platform 環境で、Webサービス、および、外部ソフトウェア連携機能は利用できません。
  - Webサービス、および、外部ソフトウェア連携機能を利用するには、別途、Webサーバなどを構築しWebラッパーを経由しないアクセスルートを使用してください。  
アプリケーションサーバをResinで構築している場合は、Resinに直接アクセスできるポートなどを設定することでも可能です。
- IM-SecureSignOn for Accel Platform 環境においてシステム管理者での利用はできません。
  - システム管理者で利用する場合はWebラッパーを経由せずにアクセスしてください。
- intra-mart Accel Platform のパッチに関しては、常に最新のものを適用してください。
- その他、ここに記載のない制限事項については、intra-mart Accel Platform の制限事項および VANADIS Securejoin SSO の各マニュアルに記載されている事項に準拠しています。

## WebラッパーおよびWebラッパー管理サーバ

---

特になし

## ログインサーバ

---

- ログインサーバは、JavaEE8.0準拠のWebアプリケーションサーバにする必要があります。
- IM-SecureSignOn for Accel Platform でログインサーバとして使うWebアプリケーションサーバにSSL設定は必須ではありませんが、認証時にログインサーバへのユーザ、パスワードの送信が行われますので、セキュリティを重視する場合は、Webアプリケーションサーバに対してSSLの設定を行うことをお奨めします。

intra-mart は株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートの登録商標です。

VANADIS SecureJoin SSO はエヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社の登録商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上

## 保証内容及び対象

---

この保証規程（以下、「本書」という。）並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、又は当社ホームページ（<http://www.intramart.jp/document/library/?product=sso>）に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。

また、当該保証は、当社の一時的な裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価として

イントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみ

当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに保存されたソフトウェア、データ等の保証（但し、これらに限られない。）は一切行いません。

## 保証の適用除外

---

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件（システム要件を含むがそれに限らない。）  
その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

## 免責

---

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

## その他の契約との関係

---

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合に

